

(様式7)

回 答 書

令和2年11月12日

(回答者) 環境課

平野 主理

温泉熱を活用した脱炭素型地域づくりモデル形成に向けた調査委託業務プロポーザル提案の件で質問がありました下記の点について回答します。

質 問 内 容	回 答
1. 蒸気・熱水滲出量、pH・温度測定、化学組成分析を実施する源泉は何か所程度想定していますでしょうか。	1. 温泉台帳に記載されている源泉箇所より100か所の調査を想定しています。
2. ボイラーの給水量及び供給温水温度等を測定し、年間の化石燃料使用量を把握することですが、測定頻度は提案書での提案事項となりますでしょうか。	2. 測定頻度含めてどのような測定方法を行うかを提案書にて記載をしてください。
3. 温泉熱利用導入に向けた事業スキームの検討とのことですが、この段階で具体的な事業参加者を設定する必要がありますでしょうか。	3. 事業化計画策定の段階では、具体的な事業参加者の設定をしていなくても問題ありません。
4. 今回は弊社代表者より契約の委任を受けた大分営業所長名（印）で提出させていただきます。 営業所長印は印鑑登録していません。代表者の印鑑証明書写しの提出でよろしいでしょうか。	4. その場合は、代表者の印鑑登録証明書の写しで問題ありません。